





Lesson3 課題小論文の書き方

1、出題の傾向とねらい

・私生活に関するもの

「私の長所」「私の友人」「私と読書」⇒本人の性格、感受性などを知る

・学校生活に関するもの

「一生懸命取り組んだこと」「学生生活」⇒何を学び、何を考えていたか

・社会生活

「最近の新聞」「高齢化社会」「環境問題」⇒政治、経済、社会の各分野で
本人の時代感覚、批判力、理解力、論理性などを評価する

2、ブレインストーミング

・非常に効果の高い発想法

・とにかくアイデアの量を出す

・とにかく相手を否定しない

・とにかく相手の意見に乗っかる

3、作業

・集団ブレインストーミング⇒セルフブレインストーミング

・ブレストの中から中心的内容を決めそれを主張する材料やキーワードをさがす

・結論を考える

4、アウトラインを考える

・右上から時計回りに4段落構成で

5、採点基準にあわせて

・主題の明確さ

・論理の一貫性

・豊かな表現力

・正しい表記

・知識や興味

Lesson 4 なぜ合格小論文が書けないのか

1、自己体験を入れてリアルな小論文を

・シンプルマップを使用して自己分析

2、文章の肉付けに有名な言葉の引用も効果的

Lesson5 論理的小論文の作成法

1、小論文は序論・本論・結論

- ・内容は起・承・転・結型が書きやすい

Lesson 6 具体的な勉強方法

1、まずは一つの小論文を何回も書き直す

- ・技術面だけでなくシンプルマップを使用する

2、新聞のコラムを転写する（現在の高校生について社説は難解）

- ・冒頭文の豊かさと論理的展開をまねする
なるべくNGワード⇒私、今、現在、最近、もし、テーマそのもの等
- ・最低5回である程度のパターンがわかる

3、小論文ノートをつくる

Lesson 7 小論文の美しさを求めて

1、表面的な美しさ

- ・読みやすい文字であること
- ・基本的な構成がしっかりしていること
序論、本論、結論を起、承、転、結型でバランスよく書かれている
- ・外面的構成がしっかりとしている
句読点、文体、誤字脱字
- ・正確な情報に基づいた分析であること

2、内面的な美しさ

- ・論理的で筋道が通っていること
- ・自己の体験に基づき表現されている
- ・独断や偏見がないこと
- ・アピールするテーマがあること
- ・個性的な表現があること

3、表現力

- ・書き出しを強烈な印象でアピールしている
- ・出題者のニーズに合致していること

現代の社会情報が取り入れられている

- ・ 結論に余韻の残る主張があること

NG⇒～して欲しい。（自分の行動で示す）

Lesson 8 最近の頻出テーマ

- ・ ルールとマナーについて（モラルの崩壊）
- ・ 機械化、情報化による人間性の喪失
- ・ 少子高齢化社会について
- ・ 環境問題（特に温暖化）
- ・ 大企業を中小企業の格差
- ・ 科学技術と市民生活
- ・ 国際社会との付き合い方
- ・ 終末期医療
- ・ あなたが考える個性とは